

受審者名簿（Excelファイル）入力方法について（お願い）

毎回、名簿の入力に不備が多く見られ、審査準備に支障が出ています。各団体の申込責任者が受審者本人に確認した上、入力ミスや入力漏れのないよう正確に入力していただきますようお願い申し上げます。

入力の不備は、毎回おおよそ同じ団体の同じ方、または初めて水戸会場にお申し込みなさる方、指導者が保護者等に手続きを依頼した場合に多く見られます。

「入力の不備」とは以下のようなものです。

(1) 会員登録欄が未記入になっている。

→ 年度更新です。会員登録証が令和3年度のものであるかどうか確認してください。

(2) 受審段位の漢数字表記が「二」と「弐」、「三」と「参」など統一されていない。

→ ドロップダウンメニューから選んでください。

(3) 性別や生年月日（とくに生年）が誤っている。（最も多く見られます!）

→ 例にしたがって、「H7.12.31」のように半角文字で入力して下さい。
→ 性別と生年月日で受審番号を決定します。必ず確認して正確に入力してください。

(4) 年齢の欄が誤っている。

→ 受審資格に関わる重要事項です。
→ 受審日当日における満年齢（今年度より変更になっています）を記載してください。
→ 受審日当日において13歳未満の場合は、初段は受審できません。

(5) 所属学校名・学年を明記せず、「（道場名）」「学生」などと入力している。

→ 受審番号決定時、できるだけ同一所属どうしの審査を避けるよう配慮しています。
→ 学生の場合は学校名・学年を必ず入力してください。

(6) 現有段級合格日が、まったく入力されていないか誤って入力されている。

→ 特に初段受審者の一級認定日の誤りが多く見られます。
→ 「H24.3」のように年月のみ記入してください。不明の場合は、茨城県剣道連盟までお問い合わせください。
→ 受審資格の確認に関わる事項です。空欄にしないでください。

令和2年10月の審査会において合格した者については、特例措置により合格認定日が「令和2年6月30日」付けになっている場合があります。申込責任者は、必ず受審者本人の認定証を確認してください。

(7) 県外で現有段級を受領したにもかかわらず、証書の写し等が添付されていない。

→ 「申込みフォーム」より画像ファイル（写真）を送信してください。

(8) 住所の表記が長い。（正式な住所表記でなくて構いません。）

→ 「2丁目51番3号●●アパート507」→ 「2-51-3-507」のように簡略化してください。

(9) 一人の受審者が、学校と道場の両方から申込みを行っている。

→ 受審者の確認、名簿や会計書類の変更、返金処理など多大な負担となります。二重申込みにならないよう、受審者に周知徹底をお願いします。